

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成28年1月5日

計画の名称	妻北地区(3期)都市再生整備計画																																						
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度					交付対象	西都市																																
計画の目標	古代からの歴史文化を活用し、にぎわい交流による地域再生と豊かな住環境を形成するまちづくり ・安心して快適に暮らせる豊かなまちにしていくためのネットワーク整備 ・自然環境の保全と景観に配慮した歴史・文化を活かしたまちとしての魅力づくり ・まちを育み、継承する人材づくり																																						
計画の成果目標(定量的指標)	・記紀の道(逢初川歩行者専用道路)の利用者数を12,932人/年から40,000人/年に増加させる ・桜川の通行者数を56,210人/年から200,000人/年に増加させる ・住民の当該まちづくりの満足度83%から85%にする ・市民グループによるまちづくり活動について、ボランティア活動等の人数を665人/年から800人/年に増加させる																																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27末)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H32末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・歩道新設による記紀の道(逢初川歩行者専用道路)の利用者数を計測する</td> <td>12,932人/年</td> <td></td> <td>40,000人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・桜川沿い歩道の通行者数を計測する</td> <td>56,210人/年</td> <td></td> <td>200,000人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・住民アンケートによるまちづくりの満足度調査を実施する</td> <td>83%</td> <td></td> <td>85%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ボランティア活動等の人数を計測する</td> <td>665人/年</td> <td></td> <td>800人/年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27末)	中間目標値	最終目標値 (H32末)	・歩道新設による記紀の道(逢初川歩行者専用道路)の利用者数を計測する	12,932人/年		40,000人/年		・桜川沿い歩道の通行者数を計測する	56,210人/年		200,000人/年		・住民アンケートによるまちづくりの満足度調査を実施する	83%		85%		・ボランティア活動等の人数を計測する	665人/年		800人/年	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																			
	当初現況値 (H27末)	中間目標値	最終目標値 (H32末)																																				
・歩道新設による記紀の道(逢初川歩行者専用道路)の利用者数を計測する	12,932人/年		40,000人/年																																				
・桜川沿い歩道の通行者数を計測する	56,210人/年		200,000人/年																																				
・住民アンケートによるまちづくりの満足度調査を実施する	83%		85%																																				
・ボランティア活動等の人数を計測する	665人/年		800人/年																																				
全体事業費	合計 (A+B+C)	595百万円	A	595百万円 (うち32百万円提案)	B	C	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C) / (A+B+C)			0.0%																													
交付対象事業																																							
A1 基幹事業																																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
											H28	H29	H30	H31	H32																								
1-A-1	都市再生	一般	西都市	直接	西都市	-	-	都市再生整備計画(妻北地区(3期))	逢初川歩行者専用道路 L=330m 等	西都市						595																							
合計											595																												
B 関連社会資本整備事業																																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
											H28	H29	H30	H31	H32																								
合計											0																												
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																											
C 効果促進事業																																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
											H28	H29	H30	H31	H32																								
合計											0																												
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																											

(参考様式3)

(参考図面)

計画の名称	妻北地区(3期)都市再生整備計画		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度	交付対象	西都市



凡 例	
	主要国道
	高速道路
	主要河川
	事業区域
	主要施設

社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 妻北地区(3期)都市再生整備計画事業 事業主体名: 西都市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2)上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input type="radio"/>
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>